



【本山小学校 学校教育目標】

もっと輝こう本山っ子

育てたい4つの心 **自主・友愛・錬磨・勤労**

令和5年12月22日

五島市立本山小学校

発行責任者：川崎 康

第2学期終業式

12月21日（木）、99名の「もっと輝こう本山っ子」全員が元気に第2学期終業式を迎えることができました。明日が雪予報だったので、子どもや先生方の安全等を考えて翁頭中学校と大浜小学校の校長と3人で話し合い、22日（金）を臨時休業としました。

2学期も、行事や日々の学校生活の中で「もっと輝こう本山っ子」は「自主・友愛・錬磨・勤労」の4つの心を大きく成長させることができました。保護者の皆様や地域の皆様の学校活動へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

2学期終業式 児童代表の話

5年女児

2学期の反省と3学期に向けて

私が、この学校に転校してきて1年が経ちました。最初は、みんなと仲良くなれるか不安でしたが、みんなが「一緒に遊ぼう」と、話しかけてくれたおかげで、すぐに仲良くなれることができました。小体連では、私が走るときに、他の学年の人が「がんばれ」と声をかけてくれたことがうれしかったです。あっという間だった2学期、私はがんばったことが2つあります。1つ目は、学級の「一人一役」の仕事です。理科の連絡係になったときは、みんなに伝える準備物を忘れないように紙に書いておくなどの工夫をしました。他の仕事の担当になったときも、進んで取り組むことができました。2つ目は、自主学習です。テストで間違えた問題や授業中に難しいと思ったところなど、自分が苦手なところを中心に取り組むようにしました。1日も休まず、「錬磨の心」でノートいっぱい書くことができました。逆に、2学期に頑張りが足りなかったと思うことも2つあります。それは、国語と算数の時間の発表と、相手の気持ちを考えた言葉づかいです。言葉づかいは、頑張っただけでつけていた気がしましたが、つい言ってしまったことがありました。私も本山小のみんなみたいにやさしくなれるよう、頑張りたいと思いました。なので、2学期の頑張りが足りなかった「発表」「相手の気持ちを考えた言葉づかい」、この2つを3学期の目標にして、「自主の心」で頑張りたいです。

5年男児

2学期に成長したこと

ぼくは、みんなの前で発表するのが苦手です。自信がなくて、間違っていたらはずかしいと思うからです。でも、11月にあった他の学校との交流会で、セリフが完璧に言えたので、「成長したなー」と思いました。その後にあった、大浜小との交流会のときは、セリフが少なかったので、もっと言いたいと思うくらい自信がつかしました。どうして自信がついたかという、「あおぞら」「かがやき」「おひさま」のみんなといっしょに、たくさん練習したからだと思います。たくさん練習を重ねれば、苦手なこともこくふくできるということが分かりました。交流会で自信がついて、今日の発表ももしかしたらできるかもしれないと思って手を挙げました。そして、今日まで何回も練習してきました。これからは、授業中にも、はずかしがらずに手を挙げて、みんなみたいにたくさん発表ができる人になりたいです。自信をもって話したいです。



【お詫び】

今回の「学校便り」は2学期の終業式の日にご家庭に配布する予定でしたが、雪予報対策のために終業式が1日早くなり、配布が間に合わなくなりました。それでも、2人の代表の話が素晴らしかったため、ぜひ保護者の皆様にも紹介したいと思いましたが、本日配布をさせていただきました。